

事業計画

平成 27 年度

社会福祉法人原町成年寮

第 3 かつしかセンター

第 4 かつしかセンター

1, 支援方針

『利用者の幸せに貢献する』

『知的障害者を一人の人間として認め、尊重する』

『利用者を知り、QOL（生活の質）を高める』

2, 支援目標

「利用者が幸せで、笑顔いっぱいになる個別支援計画を作る」

3, 今年度取り組む課題

「人材育成」

福祉は人作り、人材は財産。地域に貢献できる人材育成を育てる。

「課題」に気付き、達成や解決の仕組みを作り、実行できる人材を育てる。

<内容>

(1) 研修

①内部研修

1) 事例検討を通じた個別支援計画作成演習

(4月～9月:毎月1回年6回/内部研修 13:15～14:45)

2) 支援方針を作るためのワークショップ

(10月～3月:毎月1回年6回/内部研修 13:15～14:45)

②外部研修

1) SDS (Self Development System 自己啓発援助制度) を採用し、自発的な研修参加。

2) サービス管理責任者会議からの指名。

3) 計画的な施設見学

③資格取得研修

1) 移動支援従事者

2) 行動援護従事者

④OJT 研修

新人職員に、目指すべき目標を提示し、終了時に評価する。OJT 担当を指名、3ヶ月間設定し、主に最初の1ヶ月間を重点的に実施する。

(2) 申し送り・引き継ぎ・ミーティング

①毎朝 11 時より、各チーム合同で、宿直者による申し送りを援助センターで行い、情報の共有に努める。

必ず、所長又は副所長が同席し、スーパーバイズを行い、できるだけ問題を早く解決する。5月より試行。

②各チームのミーティングは、午後に行い、チームの引き継ぎの他、午前中の申し送りを確認する。

(3) 会議の効率化

全体会議の実施（毎月1回年12回:最終木曜日/全体会議 13:00～13:15)

全体会議の報告は、最小限に留める。基本的な情報提供は、サービス管理責任者会議を

通じて、チームリーダーから行う。

(4) 面談の実施

- ①作成した個別支援計画を中心に、年1回の副所長と面談を実施。
- ②10/5（月）～10/16（金）の12日間、1名45分。
- ③面談から、支援内容の改善に取り組んで行く。